

第58期 中間株主通信

2019年1月1日から2019年6月30日まで



MIKIKOGYO CO.,LTD.



まちの未来の幹になる。

Become the future of the "MIKI" of the city

美樹工業株式会社

証券コード：1718

人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第58期第2四半期連結累計期間（2019年1月1日から2019年6月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、民間設備投資の増加などを受けて、景気は緩やかな回復を続けましたが、米中貿易摩擦の問題や英国のEU離脱問題が長期化するなど、経済全般に不透明感が残る状況で推移しました。

国内の建設市場におきましては、官公庁及び民間の工事の発注は概ね堅調に推移しており、引き続き良好な受注環境にあるものの、原材料、人件費の高騰や人材不足も解消されておらず、厳しい経営環境が続くものと予測されます。

このような状況のもと、当社グループにおきましては当第2四半期連結累計期間において、商圏の拡大と事業競争力の強化に注力するとともに、資源の選択と集中による財務体質の改善を図りました。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、受注は概ね予定通りに推移し、建設事業セグメントにおいて工事の進捗等による影響により完成工事高が増加したことや、住宅事業セグメントにおいて、当第2四半期連結会計期間での引渡棟数が前期と比較して増加した影響などから、売上高は前年同期比12.8%増の15,618百万円となりました。

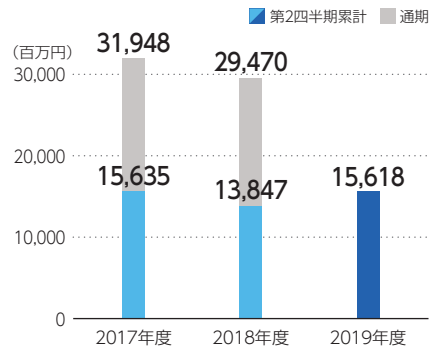
利益につきましては、売上高の増加により営業利益は前年同期比32.0%増の861百万円、経常利益は前年同期比34.3%増の867百万円となりました。また、当社において固定資産の譲渡の決定に伴い「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失113百万円を計上しましたが、繰延税金資産に対する評価性引当額の戻入を考慮したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比56.0%増の556百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

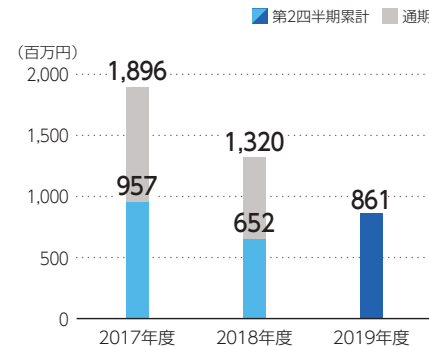
代表取締役社長 岡田 尚一郎

財務ハイライト

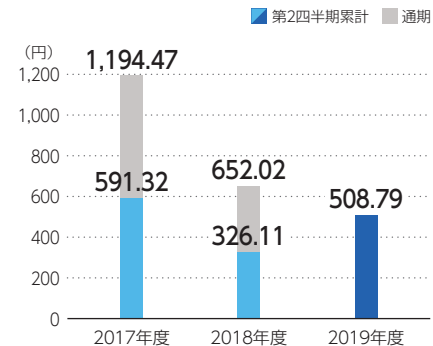
売上高



営業利益



1株当たり四半期(当期)純利益*



*2017年7月1日付をもって普通株式10株を1株の割合で併合したため、1株当たり四半期(当期)純利益は当該株式併合を考慮した金額を記載しています。

当第2四半期の主な完成・受注工事

▶ 完成工事一覧

工事名	施主名
国道175号稲畑地区 歩道設置工事	近畿地方整備局
特別養護老人ホームオレンジ神戸 新築工事	社会福祉法人恵愛園
サムティ西区本田1丁目 新築工事	サムティ(株)
神戸工場 新築工事	(株)二川工業製作所
西宮上ヶ原NKビル 新築工事	JR西日本不動産開発(株)
大阪市福島区福島6丁目 新築工事	日本エスリード(株)

▶ 受注工事一覧

工事名	施主名
たつの市本庁舎 建設工事	たつの市
神戸山田郵便局 模様替工事	日本郵便(株)
小野グラウンドクラブハウス 新築工事	兵庫県信用農業協同組合連合会
京都東九条室町NKビル 新築工事	JR西日本不動産開発(株)
広畑工場 I期工事	蔦機械金属(株)
熊谷上池 水上太陽光発電所 建設工事	リコーリース(株)



▲ 特別養護老人ホームオレンジ神戸 新築工事



▲ (株)二川工業製作所 神戸工場 新築工事



▲ 大阪市福島区福島6丁目 新築工事 (エスリード福島ラグジェ)

建設事業

建設事業は、美樹工業の原点です。創業以来60年以上にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コンスタントな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。



部門別概況

建設事業につきましては、工事の進捗等による影響に伴い売上高は前年同期比5.4%増の6,106百万円となりましたが、収益性の高い物件の減少により営業利益は前年同期比9.5%減の420百万円となりました。

設備事業

設備事業は、大阪ガス(株)の指定工事会社としてガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない給排水衛生設備や空調設備工事も行っております。また、連結子会社三樹エンジニアリング(株)では、大阪ガス(株)のサービスショップとして、エネファームやガスヒーポン、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。



部門別概況

設備事業につきましては、工事の進捗等による影響に伴い売上高は前年同期比18.1%増の2,195百万円、営業利益は前年同期比1.5%増の93百万円となりました。

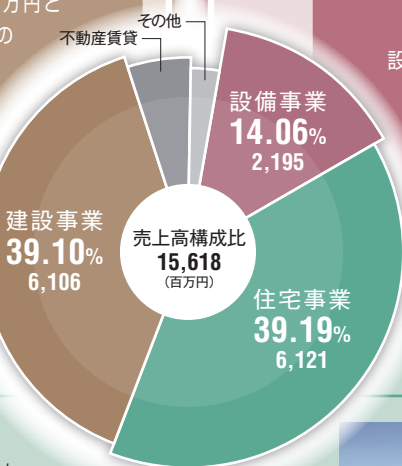
住宅事業

当社グループの大きな柱へと成長した住宅事業では、連結子会社セキスイハイム山陽(株)におきましては、積水化学工業(株)のユニット住宅「セキスイハイム」「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行うとともに、連結子会社(株)リブライフにおきまして、外張断熱工法の木造デザイン住宅「リパーロ」等の販売、施工を行っております。



部門別概況

住宅事業につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽(株)及び(株)リブライフにおいて、前年同期と比較して引渡棟数が増加した影響等から、売上高は前年同期比21.5%増の6,121百万円となりましたが、販売費及び一般管理費が増加した影響により、営業損失3百万円(前年同期は営業損失300百万円)となりました。



連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別 前第2四半期 (2018年6月30日)	当第2四半期 (2019年6月30日)	前連結会計年度 (2018年12月31日)
資産の部			
流動資産	12,488,215	12,511,359	12,220,084
固定資産	17,495,005	16,746,883	16,865,570
有形固定資産	16,005,463	15,167,312	15,241,399
無形固定資産	147,834	89,596	116,496
投資その他の資産	1,341,708	1,489,974	1,507,674
資産合計	29,983,220	29,258,243	29,085,654
負債の部			
流動負債	11,806,905	9,870,239	9,851,628
固定負債	5,099,837	5,462,687	5,823,713
負債合計	16,906,743	15,332,926	15,675,342
純資産の部			
株主資本	11,407,976	12,211,173	11,709,608
資本金	764,815	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825	705,825
利益剰余金	10,047,453	10,850,654	10,349,090
自己株式	△110,117	△110,121	△110,121
その他の包括利益累計額	78,795	32,115	46,129
非支配株主持分	1,589,704	1,682,027	1,654,573
純資産合計	13,076,477	13,925,316	13,410,312
負債純資産合計	29,983,220	29,258,243	29,085,654

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	期別 前第2四半期累計 (2018年1月1日から 2018年6月30日まで)	当第2四半期累計 (2019年1月1日から 2019年6月30日まで)	前連結会計年度 (2018年1月1日から 2018年12月31日まで)
売上高	13,847,724	15,618,996	29,470,596
売上原価	10,742,890	12,224,059	23,199,925
売上総利益	3,104,834	3,394,937	6,270,671
販売費及び一般管理費	2,452,764	2,533,897	4,950,571
営業利益	652,070	861,040	1,320,100
営業外収益	22,503	31,001	54,034
営業外費用	28,425	24,444	81,559
経常利益	646,147	867,596	1,292,575
特別利益	2,809	—	2,809
特別損失	182,486	116,754	190,915
税金等調整前四半期(当期)純利益	466,471	750,841	1,104,470
法人税、住民税及び事業税	151,057	158,494	420,454
法人税等調整額	—	—	△52,566
四半期(当期)純利益	315,414	592,346	736,582
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益又は損失(△)	△41,110	36,120	23,758
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	356,524	556,226	712,823

(注)1.記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2.四半期の税金費用については、税金等調整前四半期純利益に見積実効税率を乗じて計算しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	期別 前第2四半期累計 (2018年1月1日から 2018年6月30日まで)	当第2四半期累計 (2019年1月1日から 2019年6月30日まで)	前連結会計年度 (2018年1月1日から 2018年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,408,259	1,019,001	1,351,816
投資活動によるキャッシュ・フロー	36,944	△193,169	540,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	305,701	△64,251	△1,490,279
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,750,905	761,580	401,565
現金及び現金同等物の期首残高	1,509,098	1,910,664	1,509,098
現金及び現金同等物の期末残高	3,260,003	2,672,244	1,910,664

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■株主優待制度のご案内

1 対象株主

毎年6月30日及び12月31日時点で、1単元以上保有の株主様を対象といたします。

2 優待内容

(株)サラダコスモの商品の詰め合わせ
(国産ちこり、緑豆もやしなど)

3 お届け時期

9月末頃と3月末頃の発送を予定しております。



※内容が異なる場合がございます。

利益配分に関する方針



当社は、企業価値のさらなる向上を目指しながら株主の皆様へ適切な利益還元を行うことを経営上の重要課題と位置づけ
ており、安定的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実により安定した経営基盤を築くこ
とで企業体質の強化を図ることを基本方針としております。

これらを総合的に勘案した上で、当中間期は1株につき50円を配当いたします。

なお、当期(2019年12月期)の年間配当は、1株につき100円(期末配当50円)を予定しております。

会社情報

商号	美樹工業株式会社
英文商号	MIKIKOGYO CO.,LTD.
設立	1962年1月
資本金	7億6,481万円
従業員数	282名
主な取引銀行	三菱UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行 りそな銀行 トマト銀行

役員

代表取締役社長	岡田 尚一郎
常務取締役	魚澤 誠治
取締役	小川 洋市
取締役	山下 直彦
取締役	岡 成一
監査役	三木 立子
監査役	和泉 洋
監査役	山本 雅春

事業所

本店	兵庫県姫路市東延末二丁目50番地
大阪支店	大阪市中央区道修町三丁目6番1号
神戸支店	神戸市中央区港島中町一丁目1番地の3

株式の状況

発行可能株式総数	: 4,000,000株
発行済株式の総数	: 1,153,263株
株主数	: 1,766名

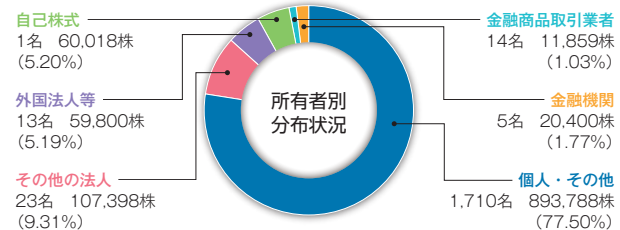
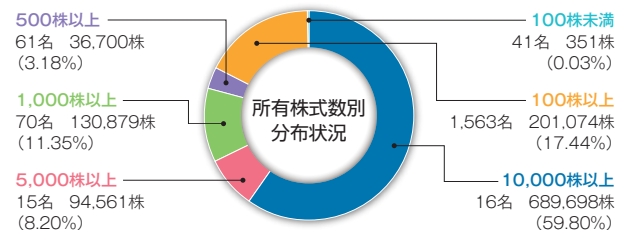
大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
三木 佳美	167,050株	15.28%
三木 博也	151,760株	13.88%
有限会社フレンド商会	70,698株	6.46%
内藤 征吾	28,500株	2.60%
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG / JASDEC / ACCT BP2S DUBLIN CLIENTS - AIFM	27,600株	2.52%
平野 勝也	26,800株	2.45%
中田 純夫	24,050株	2.19%
三木 立子	21,221株	1.94%
福本 久幸	20,600株	1.88%
中田 知子	20,537株	1.87%

(注1) 上記のほか、自己株式が60,018株あります。

(注2) 持株比率の算定にあたっては、発行済株式の総数から自己株式の数を除いております。

株式分布



株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話：0120-094-777 (通話料無料)
上 場 市 場	東京証券取引所JASDAQ市場
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞 貸借対照表及び損益計算書にかかる情報は当社ホームページに掲載しております。 当社ホームページ：http://www.mikikogyo.co.jp/

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金受領方法のご指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
ホームページアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



美樹工業株式会社

<http://www.mikikogyo.co.jp/>